

史迹美術同好会 「石造美術勉強会」 第51回
奈良県 黒滝村と天川村を訪ねる

近畿の屋根と呼ばれる大峰・大台の山々がそびえる黒滝村や天川村は、役行者に始まるという修験の行場や遺跡が点在し、後南朝の哀話を残しています。

黒滝村には**鳳閣寺宝塔**〔重文〕(正平二十四年)があります。まずこの塔を拝観しましょう。

天川村は修験の山大峰の登山口として古くから知られています。**天河弁財天社**はもと天安河宮と称し、空海の大峰修行の根拠地ともいわれ、修験道の隆盛とともに栄えました。

龍泉寺は大峰山を開いた役行者が洞川で泉を発見し、八大龍王を祭ったのに始まります。修験道の中興した聖宝の再興になる、大峰登拝の水垢離(みずこり)を取る行場でした。昭和35年までは境内は女人禁制だったそうです。

洞川(どろかわ)には古い町並みが残されています。名水豆腐を購入される方はクーラーを、ごろごろ水を汲まれる方はボトルをご持参ください。

幹事

日時 2019年9月22日(日) 午前9時30分

集合 近鉄橿原神宮前駅 東出口 マイクロバス乗車(佐原自動車)

※ 京都駅発8:06 → 橿原神宮前着9:18

新大阪発8:18 → 御堂筋線なかもず行 → 近鉄阿部野橋

近鉄阿倍野橋発8:50 → 橿原神宮前駅着9時29分

参加費 6,000円(バス代・拝観料・保険料・事務費)

※ 昼食は「道の駅 吉野路 黒滝」で各自とっていただきます。

解散 橿原神宮前駅 5時30分頃